



柏崎市では、過去の台風や豪雨などを大きな被害を受けてきました。平成17年には、大規模な水害が発生しましたが、今後も予想を超える大雨が降ることと考えられます。

この地図は、現在の別川川川の整備状況で、100年に1回程度の大雨(1日間雨量約200mm)によって別川川がはん濫した場合を想定した浸水範囲と浸水の深さを示しています。

水害が起こったら、ご家庭周辺がどのような状況になるかを確認し、1日頃から避難所の位置を確認しておくこと、避難経路の安全性に気を付けて、大雨時の行動を考えるための資料としてくたくしてください。特に、乳幼児や高齢者などは、避難に時間がかかるので、早めの避難が安心です。

なお、ここでの浸水状況は、別川川がはん濫した場合であり、その他の河川や水路、下水道などからの浸水では、他の場所でも浸水したり浸水箇所が拡大したりすることがありますので、ご注意ください。

平成19年4月 柏崎市 市民生活部 防災・原子力課
TEL:0257-23-5111(市役所代表)
E-mail bousai@city.kashiwazaki.niigata.jp



日頃から避難に必要なものを整理しておくとともに、避難の手順について家庭で打合せをしておくと、いざというとき、あわてずに避難ができます。また、そのときはラジオや広報車などからの情報を確認し、ひとりで行動せず、必ずグループで行動しましょう。



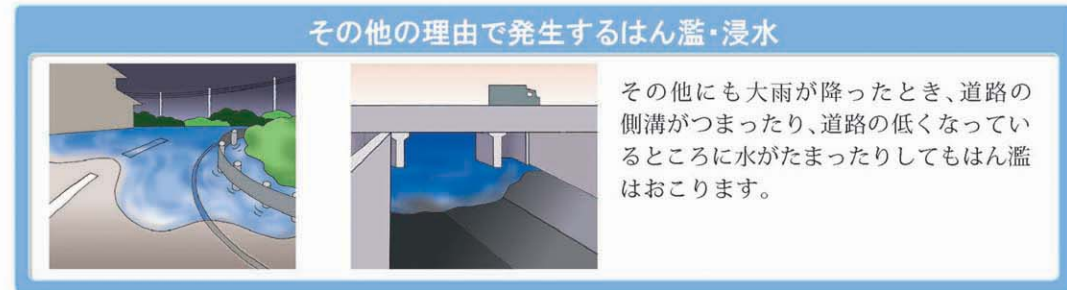
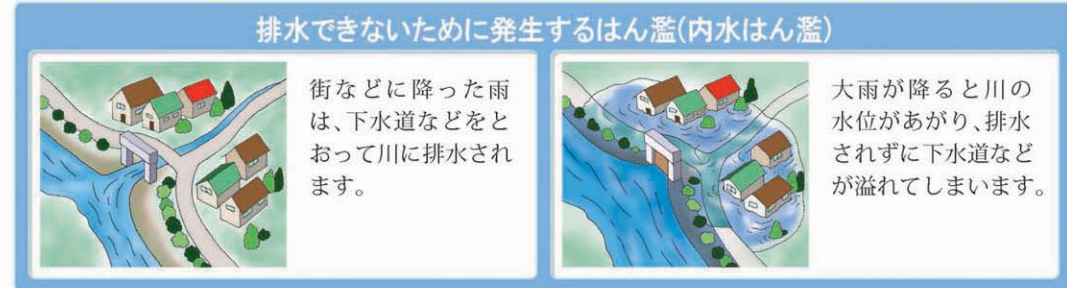
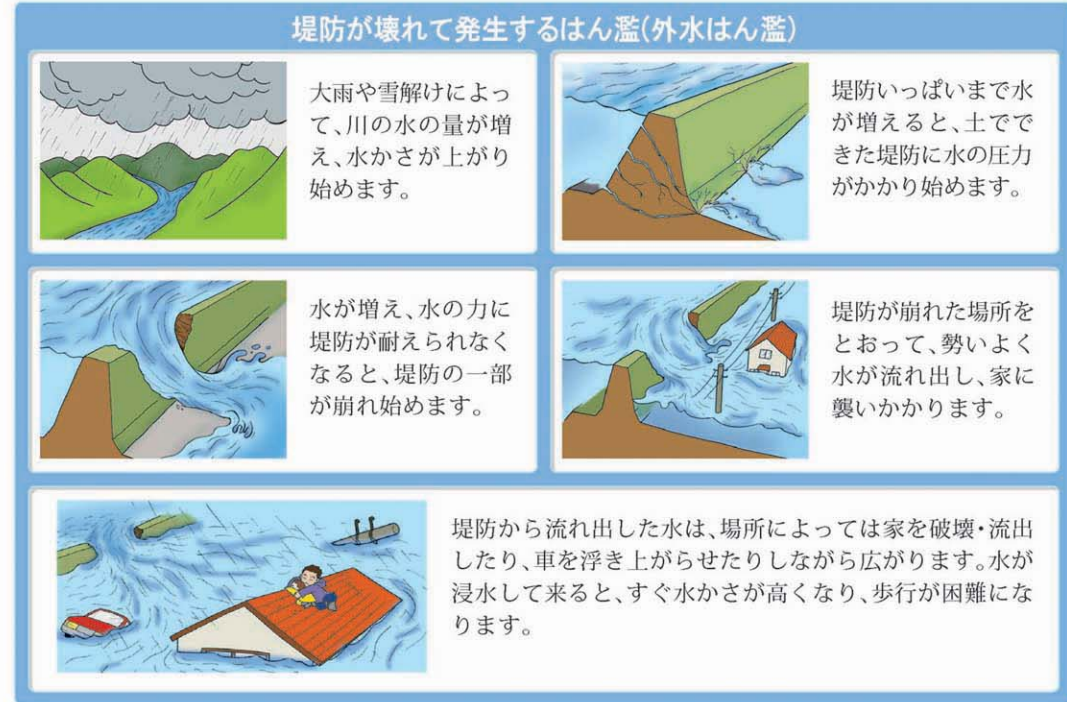
避難所までの路上には、いろいろな危険が潜んでいます。地図には代表的な危険箇所を示していますが、日頃から身の回りの様子を観察し、大雨のときに危険な場所を確認しておきましょう。



土石流危険渓流や「がけ」は、大雨が降ると土石流が発生したり、崩れるおそれがあります。大雨時には近づかないようにしましょう。また、土石流危険渓流や「がけ」の近くに住宅がある場合には、早めの避難を心がけましょう。



水害は、川の堤防が壊れたり、堤防から水が溢れて発生するはん濫(外水はん濫)と、川に排水されるべき水が川に流れずに溢れてしまうはん濫(内水はん濫)などによって発生します。水害の発生する仕組みを理解して、身の回りの地域では、どのようなタイプの水害が発生しやすいか確認しておきましょう。



非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。

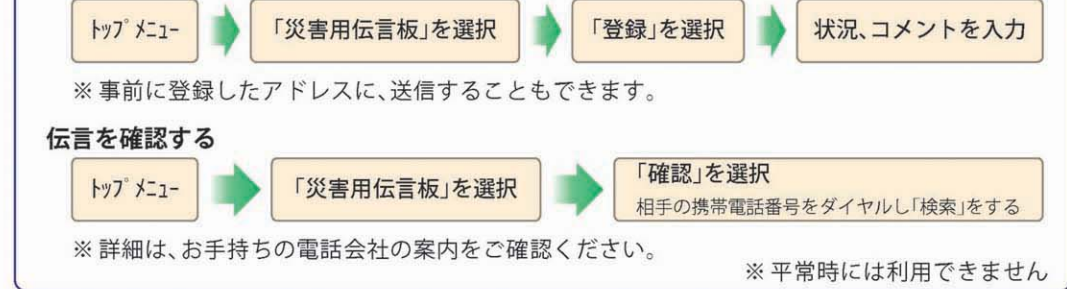


災害発生時に家族全員が一緒にいるとは限りません。事前に避難所や連絡方法などを話し合っておきましょう。なお、災害発生時は、電話がつながりにくくなりますので、「災害時伝言ダイヤル」などを利用するようにしましょう。

● 忘れてイナイ(171)? 災害伝言171と覚えて下さい ●

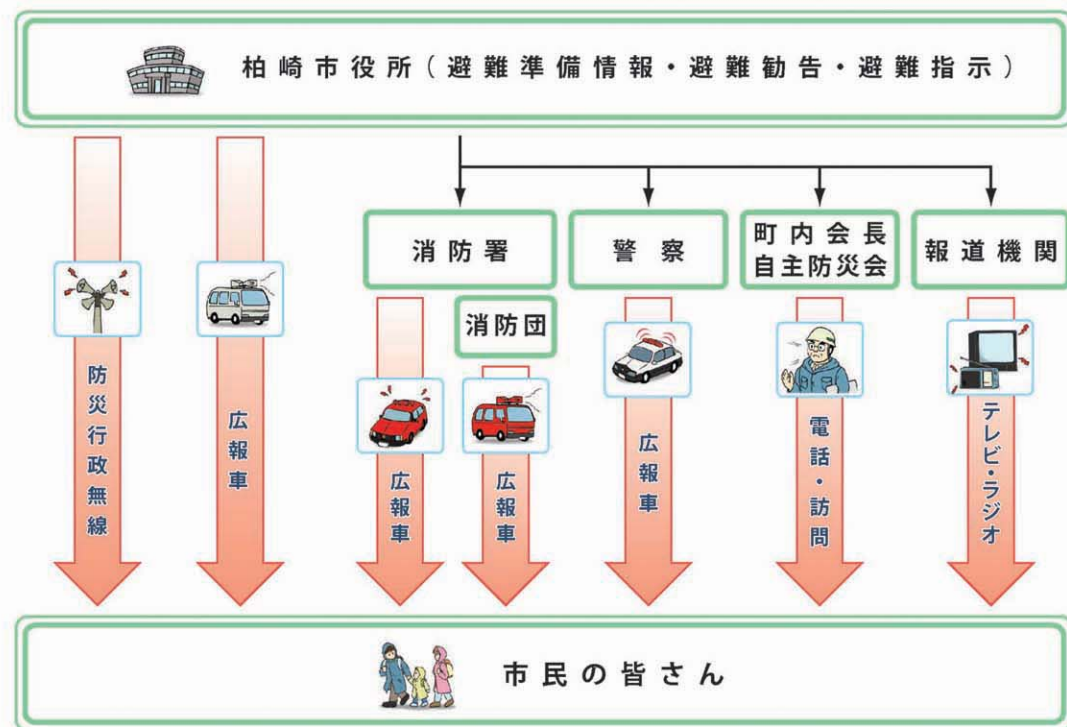


伝言を登録・送信する



1 崎門市では、災害から住民の安全を守るため、避難の勧告や指示を行うことがあります。
 2 避難勧告や避難指示が出されたら、速やかに最寄りの避難所に避難してください。特に
 3 家族の中に乳幼児や高齢者など避難に時間がかかる方がいるときは、積極的な情報収集を
 4 行い、早めの避難を心がけましょう。

情報の種類	発令時の状況	住民の皆さんに求める行動
避難準備情報 (要援護者避難情報)	・災害時要援護者等、特に、避難行動に時間を要する者が、避難行動を開始しなくてはならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況	・災害時要援護者等、特に避難行動に時間を要する者は、計画された避難所への避難行動を開始 ・上記以外の者は、家族等との連絡、非常持出品の用意、避難準備を開始 ・自主防災会、町内会、消防団等は、災害時要援護者の避難支援活動を開始
避難勧告	・通常の避難行動ができる者が、避難行動を開始しなくてはならない段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況	・通常の避難行動ができる者は、計画された避難所への避難行動を開始
避難指示	・前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況 ・堤防の隣接地等地域の特性などから人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況 ・人的被害の発生した状況	・避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実に避難行動を直ちに開始 ・未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動にとるともに、そのいとまがない場合は、生命を守る最低限の行動



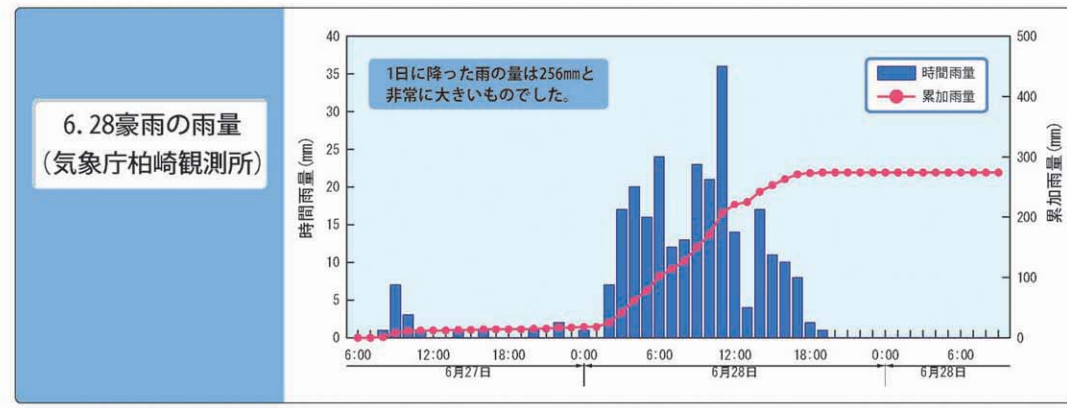
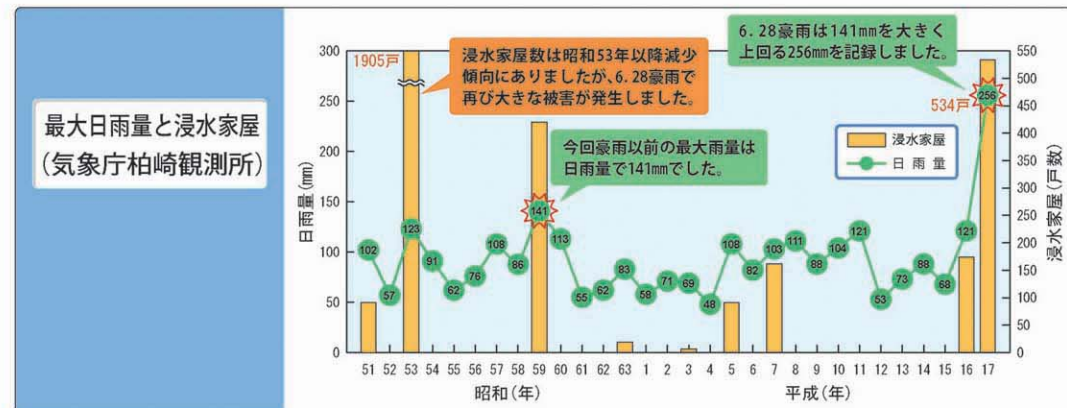
平成17年6月28日未明より断続的に降り続いた豪雨(以下6.28豪雨といいます)は、柏崎市周辺を流れる主要な河川である鶴川、鯖石川、谷根川で越水、破壊などの被害が相次ぎ、特に鶴川支川の横山川周辺の宮場町などで大きな浸水被害が発生しました。

6月28日豪雨による住居被害

種 別	被 害
床上浸水	167 棟
床下浸水	367 棟



下図は昭和51年以降の浸水家屋数(橙色の棒グラフ)と柏崎観測所の日最大雨量(緑色の折れ線グラフ)を示したものです。平成16年まで柏崎観測所の日最大雨量は、昭和59年の141mmが最大でしたが、6.28豪雨はこれの約1.8倍、256mmでした。また、平成16年、17年と大きな雨が続いて発生しています。



河川の水位が避難の目安となります。別山川の水位は、栄橋(栄橋水位観測所)で観測されています。栄橋の水位の状況に応じて、下図のような基準値が定められています。



種類	地域	1時間雨量	3時間雨量	24時間雨量
大雨洪水警報	平地	40mm以上 (降り始めからの総雨量:100mm以上)	70mm以上	140mm以上
	山沿い	50mm以上 (降り始めからの総雨量:100mm以上)	80mm以上	140mm以上
大雨洪水注意報	平地	20mm以上	35mm以上	70mm以上
	山沿い	30mm以上	45mm以上	80mm以上
記録的短時間大雨情報	平地	70mm以上	台風や前線などの活動で、局地的に激しい雨を記録したときには、警報を呼びかけるために発表します。	
	山沿い	80mm以上		

雨の強さと降り方に注意して、早めの避難を心がけましょう。

雨の降り方の程度 (1時間雨量)		
やや強い雨 (1時間に10～20mm)		地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。 長雨になりそうなら警戒してください。
強い雨 (1時間に20～30mm)		傘をさしていても濡れてしまうほどの土砂降りの雨で、土砂災害の心配がありますので、今後の様子に注意し、長引きそうなら避難の心構えをしてください。
激しい雨 (1時間に30～50mm)		バケツをひっくり返したような激しい雨で、土砂災害の危険が一層高まりますので、避難の準備をしてください。
非常に激しい雨 (1時間に50～80mm)		滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなり、車の運転は危険です。避難勧告や避難指示が出ている場合がありますので、ラジオやテレビからの情報に注意してください。
猛烈な雨 (1時間に80mm以上)		息苦しくなるような圧迫感がある雨で、恐怖を感じます。災害の発生に対して嚴重に警戒してください。

避難に関する情報	
柏崎市	広報車、防災行政無線
気象情報・水位の情報	
新潟県河川防災情報システム	http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/
気象庁新潟地方気象台	http://www.tokyo-jma.go.jp/home/niigata/
生活に関わる情報	
新潟県道路情報システム	http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/douro/
J R 東日本(列車運行情報)	http://www.jreast.co.jp/train_info/service.html
越後交通(株)(バス運行情報)	http://www.echigo-kotsu.co.jp
天気予報、被害状況など	
ラジオ: N H K 第1 (981kHz)、B S N ラジオ (1062kHz)、F M ビッカラ (76.3MHz)	
テレビ: N H K 総合 (8ch)、B S N (5ch)、N S T (35ch)、T e N Y (29ch)、U X (21ch)	

分 類	名 称	電話番号 内 部 番 号 0257
市役所	柏崎市役所	23-5111
	西山町事務所	47-4008
消 防	柏崎市消防本部	24-1500
	西山分遣所	48-2737
	柏崎警察署	21-0110
警 察	西山駐在所	48-2153
	別山駐在所	47-2250

分 類	名 称	電話番号 内 部 番 号 0257
防災関係 機 関	長岡国道事務所柏崎維持出張所	22-2159
	新潟県柏崎地域振興局地域整備部	21-6302
	東北電力柏崎営業所	22-4101
	柏崎市ガス水道局業務課	22-4111
	NTT東日本 新潟支店	113(故障)
	柏崎郵便局 総務課	22-2400
	新潟県柏崎地域振興局健康福祉部	22-4165
	国立病院機構新潟病院	22-2126
	厚生連刈羽郡総合病院	23-2165
	柏崎病院	23-5293
病 院	柏崎中央病院	23-6254
	柏崎厚生病院	22-0111
	関病院	23-4314

我が家の避難所	
家族の集合場所	
災害時の緊急連絡先	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	その他